

消化器がんにおける免疫療法の最前線

～ 免疫チェックポイント阻害剤と近未来の治療開発 ～

日 時：平成30年8月25日(土) 13:00～17:00

会 場：ヴィアーレ大阪 4F ヴィアーレホール

参加費：1,000円

開会の挨拶 (13:00～13:05)

古河 洋(岸和田徳洲会病院/近畿大学 医学部 上部消化管外科)

今回のテーマについて

当番世話人：上田修吾 (田附興風会医学研究所 北野病院 消化器センター外科 部長)

第Ⅰ部 消化器がん外来化学療法の運用と工夫 (13:05-13:55)

座長：加藤健志 (大阪医療センター 下部消化器外科 科長)

『消化器がん化学療法における副作用対策の取り組み』

演者：中多陽子 (田附興風会医学研究所 北野病院 薬剤部 特命副部長)

『胃がん化学療法における薬剤師の役割』

演者：藤井千賀 (堺市立総合医療センター 薬剤科 主査)

共催 株式会社ヤクルト本社

第Ⅱ部 胃がん化学療法における免疫チェックポイント阻害剤の役割

(14:05-14:55)

座長：後藤昌弘 (大阪医科大学附属病院 化学療法センター センター長)

演者：坂井大介 (大阪大学大学院 先進癌薬物療法開発学)

共催 小野薬品工業株式会社

休憩 (14:55～15:10)

第Ⅲ部 がんワクチン療法の現状と展望 (15:10-16:00)

座長：上田修吾 (田附興風会医学研究所 北野病院 消化器センター外科 部長)

演者：笹田哲朗 (神奈川県立がんセンター 臨床研究所 がん免疫療法研究開発学部 部長)

共催 日本化薬株式会社

第Ⅳ部 遺伝子改変T細胞療法 (CAR-T、TCR-T) の最前線 (16:05-16:55)

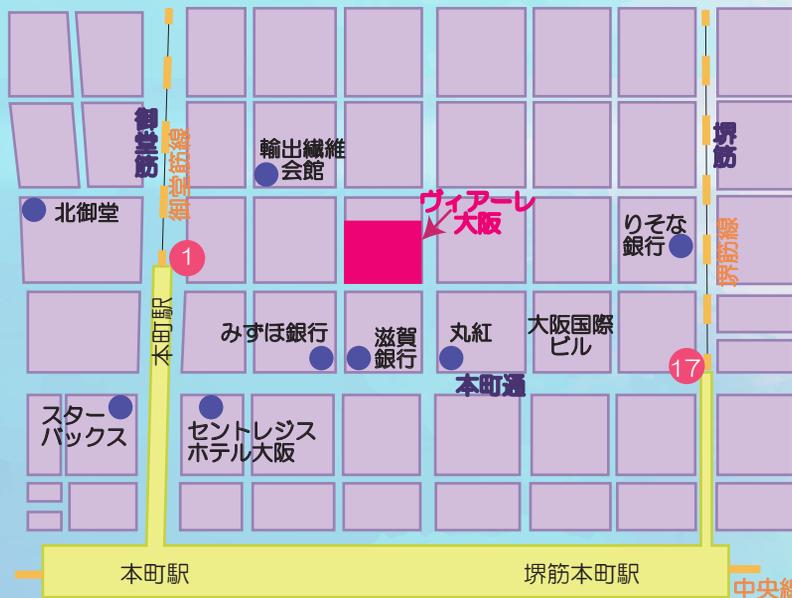
座長：佐藤太郎 (大阪大学大学院 先進癌薬物療法開発学 教授)

演者：影山慎一 (三重大学大学院 医学系研究科 遺伝子・免疫細胞治療学 教授)

閉会の挨拶 (16:55～17:00)

佐藤太郎 (大阪大学大学院 先進癌薬物療法開発学)

大阪消化管がん化学療法研究会
(OGSG)夏季セミナー
2018



お問い合わせ

大阪消化管がん化学療法研究会(OGSG)事務局

大阪府大阪市中央区森ノ宮中央1-14-2

鶴森ノ宮ビル2F南

Tel: 06-4790-7121, Fax: 06-4790-7122

Web: <http://www.ogsg.or.jp>

お申し込み方法

大阪消化管がん化学療法研究会までFaxにてご連絡ください。

会場へのアクセス

ヴィアーレ大阪 4Fヴィアーレホール

大阪市中央区安土町3-1-3

TEL: 06-4705-2411 (代表)

地下鉄御堂筋線「本町」駅 1号出口から 徒歩3分

地下鉄堺筋線「堺筋本町」駅 17号出口から 徒歩5分

主催：特定非営利活動法人 臨床試験推進機構
大阪消化管がん化学療法研究会